

どうする!? アリーナ

1月26日(日) 市民集会

皆さんの声で、次のステップへ

11月21日、京都府は向日町競輪場敷地内に整備を計画するアリーナについて、整備事業の概要を発表しました。しかし配置図すら公表せず、市民の多くが求めてきた道路をはじめとする周辺環境整備や渋滞対策は何も示されていません。

京都府は、今度の2月の府議会で予算を議決し契約する考えですが、市民が求める説明会も開催せず、市民の懸念が全く解消しないまま、事業を進めていいのでしょうか。新たな段階を迎えたことから、1月に市民の皆さんとともに考える市民集会を開催します。ぜひご参集ください。

「アリーナ計画の再検討を！」
府に要望署名を提出(11月26日／裏面に報告)



どうする!? アリーナ市民集会

日時 1月26日(日) 14時

会場 寺戸公民館・2階大会議室

主な内容 ※講師の方はオンラインで参加されます。

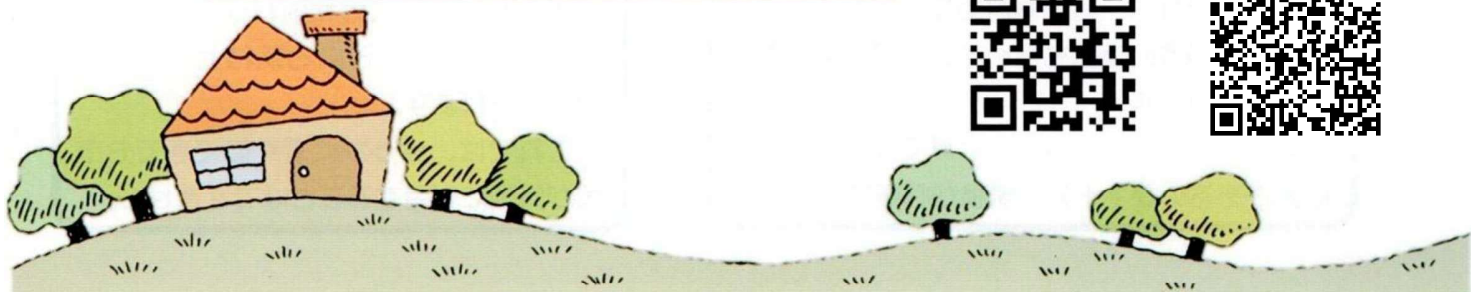
- 講演「豊橋市民は、なぜアリーナ建設中止を公約した新市長を誕生させたのか? (仮題)」
(鈴木正廣さん／東三河くらしと自治研究所事務局次長)
- アリーナ計画を巡る現状と取り組み報告と提案
- 参加された皆さんからの質疑・意見
- 意見交流(今後の取り組みについて)



向日町競輪場再整備とアリーナ問題を考える会
会代表：中村隆一(京都市立芸術大学名誉教授)
(問い合わせ先) TEL: 090-6233-3783 (橋本)

会のホームページはこちら↓

チラシダウンロードはこちら!



京都府に署名7882筆を提出 計画の撤回・再検討求める

11月26日、当会は京都府庁を訪れ、「アリーナ計画の再検討を求める要望署名」（第1次分）7,647筆を西脇知事あてに手渡しました（その後の追加を含め合計7882筆）。署名の多くは向日市民によるものですが、少なからず周辺の乙訓地域や京都市、京都府内その他からも寄せられました。

会代表の中村隆一さんは、「何度も住民説明会の開催を求めてきたのに、6月以降説明会は開かれなかった一方で、府は計画をどんどん進めている。この署名には住民の切実な思いが詰まっている。住民の思いを重く受け止めてほしい」と述べました。

署名協力ありがとうございました

住民説明会を！ 道路交通対策・全体図示せ

「直ちに説明会の開催を」との求めに対し、府側は、「決して開催しないということではない」としつつ、明言を避けました。今回の計画概要では、懸念されている交通渋滞・混雑の解消策が何も示されていません。またイメージ図しか公表せず、敷地全体の平面図や立面図などは明らかにしていない点について、「十分な公園や広場が確保できるのか分からない、隣接する住宅地との間隔なども不明」と速やかな公表を求めました。

「一日も早く全容を明らかにし、市民の不安を取り除くことが府の役割だ」と市民と真摯に向き合うよう求めて懇談を終えました。



向日市にも要請し懇談（12月20日）

アリーナ 概要公表

イメージ図のみ、 市民の不安に答えず

11月21日、京都府は向日町競輪場敷地内に整備を計画するアリーナについて、伊藤忠商事を代表企業とする企業グループを優先交渉事業者に決定し、整備事業の概要を発表しました。

アリーナ本体のイメージ図しか示されていないのに、向日市長は「向日市が提出した要望書について、しっかり検討頂いている」と評価しています。

問題点

- イメージ図しか公表されず、全体の配置、高さ等も非公表。周辺環境への影響など全くわからない。
⇒ 平面図・立面図・全体俯瞰図を公表すべきです。
- 施設の規模など一部が示されたが、大多数の市民が懸念している交通事情・渋滞対策や周辺環境への影響対策などを全く示さず、説明会も開かないまま、契約に進もうとしています。

アリーナ案の概要

- 述べ床面積：約29,700㎡
- 建築面積：非公表
- 高さ：非公表（推定30m超？）
- 観客席：最大9,328席
- 整備費：348億円
事業者が整備した建物を京都府が取得し30年かけて分割返済。土地・建物を事業者が無償貸与する
- 開業予定：2028年10月